



# 相楽郡の健康な生活に役立つ情報を発信します 相楽医師会だより

●創刊号 平成16年5月発行 ●社団法人 相楽医師会  
●京都府相楽郡精華町乾谷金堀3-2 JA京都やましろ山田荘事業所2階  
●E-mail/isi-k@mpd.biglobe.ne.jp ●URL/http://www.souraku.kyoto.med.or.jp

## 創刊にあたって

(社) 相楽医師会会長 飯田泰啓

少子高齢化社会の到来で人生九十  
いや百年の時代がやってきました。

相楽医師会は、子供からお年寄りま  
で生き生きと健やかに暮らせる社会を  
作ることをめざし、かかりつけ医とし  
て皆さまの健康づくりのお役に立ちた  
いと考えています。

地域の老人会やサークル、保健セン  
ター、学校などに出向いて日常の気  
なる病気や健康増進のお話を数多くし  
てきました。また一昨年からは「きよ  
うと健やか21 in 相楽」と題して、  
いろいろな団体と協力して市民公開フ  
ォーラムを開催しています。このよう  
な活動をとおして、皆さまの健康への  
関心の深さが分かりました。なんと  
いっても、予防できる病気は予防するに  
限ります。予防できなくても早期発見  
で治すことの出来る病気もたくさんあ  
ります。

役立つ健康情報をもっと多くの皆さ  
まに伝え、皆さまとの対話の一助にし  
たいと考えて「相楽医師会だより」を  
創刊することとなりました。身体も心  
も明るく健康な生活に役立つ地域の健  
康情報の発信を目指しています。ぜひ、  
皆さまの日頃の健康づくりにお役立  
て下さい。

## 痴

## 呆

## か

## な

## と

## 思

## っ

## た

## ら

相楽医師会では、市民向け公開講座「きょうと健やか21 in 相楽」を定期的で開催しています。今回は平成16年3月13日に神戸大学医学部教授 前田潔先生に行っていただいた講演「痴呆かなと思ったら」の要旨をご紹介します。

### ■痴呆を早期発見するテストがあります。

痴呆を早期発見するためには、さまざまなテスト(スケール)があります。例えば「犬」「桜」「電車」など3つの単語を覚えてもらい5分後に思い出せるかテストをしたり、100から順番に7を引いてもらう暗算のテストなどがあります。



### ■「加齢による物忘れ」と「痴呆による物忘れ」は違います。

誰にも物忘れはあります。テレビでよく知っている有名人が出てきたとき「あれ、あの人の名前はなんだったかな」という経験はだれにでもあるとおもいます。その名前をひよとした拍子に思い出す。これが加齢による物忘れですが、痴呆による物忘れだといつまでたってもできません。

### ■アルツハイマー型痴呆と脳血管性痴呆というのが代表的なものです。

アルツハイマー型痴呆は脳の萎縮によって起こり10~15年かけて徐々に進行します。脳血管性痴呆はいわゆる脳卒中のために起こる痴呆ですから突然起こり手足の麻痺や言葉がでなくなるなどの症状を伴うことがあります。

### ■痴呆の治療には医学的な治療と社会的な支援の両輪が必要です。

痴呆にはお薬を服用してもらうことはもちろんですが、社会的な支援をうまく利用することが大切です。「呆け老人を抱える家族の会」という家族会もあります。



入江範子様) がありますので気軽ににご相談ください。

の会(連絡先 0774・73・0847

護に困っておられる場合には、介護者家族

いたします。また、家族の方が痴呆で介

で、ぜひ一度受診されることをおすすめ

やうつ病、硬膜外血腫などもありますの

痴呆に見えていても治せる甲状腺の病氣

などを紹介していただけたらと思います。



それはお困りでしょう。痴呆であるかどうかには検査が必要です。かかりつけの医師に相談なさると物忘れ外来のある病院



七十三歳になる妻のことですが最近物忘れがひどくなっているように思います。冷蔵庫の中に古い食べ物があるのにまた同じ物を買ってきたり、しょっちゅう大事なものを無くしたとって私のせいにするので困っています。どこに相談すればよいでしょうか。

それはお困りでしょう。痴呆であるかどうかには検査が必要です。かかりつけの医師に相談なさると物忘れ外来のある病院



## い・つ・ま・で・も・健・や・か・に 防げる痴呆と治せる痴呆



痴呆の原因はアルツハイマー病が約半分といわれています。そして約1/3が血管性痴呆とされています。血管性痴呆は脳梗塞によるものが大半です。手足の麻痺を起こさない程度の小さい脳梗塞がたくさん起こって痴呆症状を発現します。これは動脈硬化によるものですから高血圧、糖尿病、高脂血症をきちんと管理することでかなり防ぐことができます。また、不整脈のある方では血栓

予防の薬を内服することで脳血栓(心臓にできた血栓が脳に飛んでいくこと)を防ぎます。治療が面倒だと放置している方はきちんと治療をしましょう。また、健診を受けてこれらの病気の早期発見につとめることも大切です。そのほか甲状腺の機能低下や、頭を打った後に起こることがある硬膜外血腫などが原因で痴呆が起きることもあります。うつ病でも一見痴呆のように見

えることがあります。これらはその病気の治療を行うことで痴呆が治ります。お年寄りが夕方から夜にかけて「誰か来て、何々が見える」といって周囲の人を驚かせたりすることがあります。これはせん妄と呼ばれる軽い意識障害で、痴呆ではないことが多いのです。最近では計算や音読などをして頭を使うことで痴呆が予防できるとも報告されています。

市民公開フォーラム 第3回きょうと健やか21 in 相楽

### 中高年からのおしっこの悩み 「排尿困難、尿失禁について」

■日時 平成16年5月15日(日) 午後2時~4時

■場所 私のしごと館2階ミュージアムホール TEL.0774-98-4510 関西文化学術研究都市(京都府 精華・西木津地区)

■参加費 無料(各医院、保健所、保健センターに置いてあるチラシのはがきで申し込み、先着300名)

### 相 楽 医 師 会 か ら の お 知 ら せ

- 5月15日に精華町私のしごと館において排尿障害についての講演会を開催します。参加ご希望の方は各医院、保健所、保健センターに置いてあるチラシのはがきでお申し込みください。
- 老人会などで健康教室の講師の派遣を希望されるときには、お気軽にご相談ください。



受診の時には、保険証を忘れずに。